**スジャータさん　さようなら**

**カマラさん　いらっしゃい**

　　　　　　　　　**－8/5　二人の歓送迎会に参加して-**

世界の屋根、ヒマラヤ山系を成す最高峰群の一つ、アンナプルナを懐の奥深くに抱く、景勝地のポカラに「さくら寮」はあります。寮生は隣接するKCP女子大で先生になるための教育を受けます。卒寮すると、郷里の小学校へ文字通り「おなご先生」として赴任していきます。

8月5日、さくら寮卒の先生仲間から、KCP大と文京学院大との交換留学生に選ばれた、第4期生のスジャータと第5期生のカマラの、新旧日本留学生二人の歓送迎会が、東京両国の浄土宗西光寺講堂で行われました。

インドネシアの伝統的な夜陰の影絵劇に似ている、ただし、こちらは明るい昼間のパネルシアター。その創始者・西光寺の古宇田亮順住職（JNFEA会員・監事）ご自身による、年期の入ったシアターの熱演に心打たれ、あるいは今村会員ご夫妻のオカリナ演奏に醸し出される悠久の調べに癒され、楽譜を忘れた山下威士理事の、手ぶらアカペラによるバリトンの響きに驚かされたりで、パーティーは明るく盛り上がりました。

参会者には、＜瀬川徹＞中央区退職校長会広報委員長、＜並木享子＞及び＜石塚百合子＞国際ソロプチミスト小金井・府中両会長、ほか多士済々でした。猛暑の中、40名になんなんとする参会者、準備を担当された皆さま、ありがとうございました。

参会者の皆さまから励ましを戴いた、スジャータ、カマラの挨拶も秀逸でした。

まだ癒えぬネパール大震災。その教訓をけっして対岸の火事視しないよう誓い合い、散会しました。（文責HP委員まつなみ）